

凡例 時日時 場所 集集合 人対象・定員 費用 内容 師講師 保一時保育 縮縮切日 申申込 問問合先 HPホームページ Eメール

30年度決算のあらまし

平成30年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、大会500日前イベントや「KOTOスポーツキャラバンto東京2020」を開催するなど、さまざまな気運醸成イベントを実施し、東京2020大会への着実な準備を行ったほか、区政全般にわたる課題へ積極的に取り組むとともに、効率的な経費の執行に努めました。

表1 平成30年度 各会計歳入歳出決算状況

区分	一般会計	国民健康保険会計	介護保険会計	後期高齢者医療会計
A 歳入・歳出予算現額	1,977億5,700万円	510億5,400万円	336億6,300万円	97億1,400万円
B 収入済額(収入率B/A×100)	1,942億8,901万9千円(98.2%)	503億517万5千円(98.5%)	324億2,033万8千円(96.3%)	96億8,677万6千円(99.7%)
C 支出済額(執行率C/A×100)	1,891億2,623万1千円(95.6%)	489億5,775万1千円(95.9%)	313億1,510万9千円(93.0%)	95億8,885万1千円(98.7%)
D 差引残額(形式収支B-C)	51億6,278万8千円	13億4,742万4千円	11億522万9千円	9,792万5千円
E 翌年度へ繰り越すべき財源	1億3,867万3千円			
実質収支(D-E)	50億2,411万5千円	13億4,742万4千円	11億522万9千円	9,792万5千円

一般会計

一般会計の決算額は、前年度に比べ歳入が4.5%の減、歳出が4.8%の減となりました。内訳は、図1・図2のとおりです。

特別会計

区には、一般会計のほか3つの特別会計があります。各会計の決算状況については、表1をご覧ください。

区財政の状況

特別区税などの使い道が特定されない収入に対する人件費・扶助費などの固定的な支出の割合を經常収支比率といい、一般的に70～80%が適正水準とされています。平成30年度は、歳入の根幹である特別区税や特別区交付金の増などから、77.5%となり、5年連続で適正水準の範囲内となりました。

また、使い道が特定されない収入に対する借金の返済額の割合を

公債費負担比率といい、平成30年度は1.5%と低い水準を維持しています。

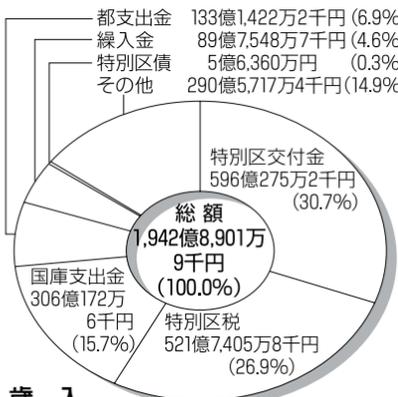
その他、区の借金である特別区債の残高が約288億円であるのに対し、区の貯金である基金のうち、必要なときに取り崩して使う特定目的基金の残高は約1,221億円と、貯金が借金を大きく上回っています。

平成30年度あなたが納めた税の使い道(1万円換算)

平成30年度一般会計決算を1万円に換算して目的別に表したものです。

保育所運営や子育て支援に	高齢者・障害者福祉に	地域振興やスポーツ振興に	学校教育や図書館に	健康増進や環境対策・清掃に	道路・公園、まちづくりに	区債の償還に	商工業・観光振興に	議会運営に	防災対策に	国民健康保険の資金などに
2,312円	2,134円	1,907円	1,539円	719円	564円	101円	70円	46円	30円	578円

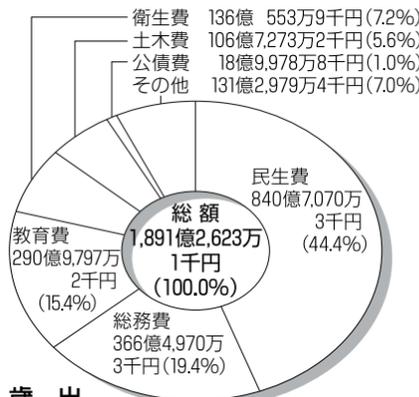
図1 平成30年度一般会計歳入決算内訳



歳入

- 特別区交付金** 都区財政調整制度に基づいて交付されたお金
- 特別区税** 特別区民税、特別区たばこ税、軽自動車税、入湯税
- 国庫支出金** 区の仕事に対して国から交付されたお金
- 都支出金** 区の仕事に対して都から交付されたお金
- 繰入金** 特定目的基金などを取り崩して活用したお金
- 特別区債** 学校の建設や道路の整備などのための借入金

図2 平成30年度一般会計歳出決算内訳



歳出

- 民生費** 高齢者や子育て支援など福祉に要した経費
- 総務費** 防災対策や地域振興、庁舎管理などに要した経費
- 教育費** 学校教育や図書館の運営などに要した経費
- 衛生費** 健康増進や公衆衛生、環境対策、清掃事業などに要した経費
- 土木費** 道路・公園の整備やまちづくりなどに要した経費
- 公債費** 特別区債の償還に要した経費

平成30年度決算に基づく健全化判断比率

健全化判断比率は、財政の健全性、透明性を確保するための一つの指標であり、区民の皆さんに区の財政状況について情報提供するものです。

平成30年度決算に基づく本区の健全化判断比率は、表2のとおりで、

すべての指標が、財政健全化が必要とされる基準を大きく下回っており、区財政は健全な状態であると言えます。

☎ 財政課予算担当 ☎ 3647-1760、FAX 3647-9345

表2 平成30年度決算に基づく健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
-% (11.25%)	-% (16.25%)	△4.2% (25.0%)	-% (350.0%)

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がないため、将来負担比率は実質的な将来負担がないため「-%」となっています。
 ※()内は早期健全化基準で、この数値を上回ると財政健全化計画の策定など、自主的な改善努力が必要となります。
 [実質赤字比率]一般会計の赤字の程度によって、財政運営の深刻度を示す指標
 [連結実質赤字比率]全会計の赤字の程度によって、地方公共団体としての財政運営の深刻度を示す指標
 [実質公債費比率]借入金の返済額およびこれに準じる額の程度によって、資金繰りの危険度を示す指標
 [将来負担比率]将来負担すべき実質的な負債等の程度によって、将来の財政負担の大きさを示す指標

KOTOおもてなし「コミュニケーション英会話」第13回 受講生募集

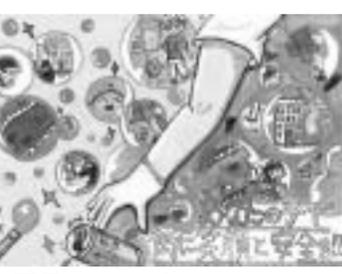
「Welcome to KOTO 世界の人々をお迎えしよう」
 道案内などの簡単な英会話や、外国人とのコミュニケーションの基礎知識を習得するため、区民向けの講座を開講します。
 東京2020オリンピック・パラリンピックの大会開催時に江東区を訪れる外国人来訪者を、あなたの笑顔で「おもてなし」してみませんか。

区では、講座修了者をボランティアとして登録することで、東京オリンピック・パラリンピックの際、区独自のボランティア

11月29日、12月20日の金曜日(全4回)午後2時～3時半
 場 総合区民センター(大島4-1-51)
 人 次のすべてを満たす方20人(抽選。結果は郵送で通知)
 ○区内在住・在勤・在学
 ○中学生を除く15歳以上
 ○すべての回に参加が可能
 ○本講座の趣旨を理解し、講座の中でグループワークなどに



▲区長賞 小学生低学年の部 須藤彩希さん(元加賀小3年)



▲区長賞 小学生高学年の部 榎井莉花さん(北砂小6年)

ポスターコンクール 区長賞決定 作品展を開催

区立小・中学校の児童・生徒を対象とした「みんなでまちをきれいにしよう」ポスターコンクールに、650作品(小学生246作品、中学生404作品)の応募がありました。

毎年、多くの応募があり、「わたしのまちをきれいなまちにしたい」という児童・生徒の皆さんの熱意が伝わってきます。審査の結果、次の3作品が区長賞に輝きました。区長賞3作品と入賞および佳作50作品の展示を行います。児童・生徒の皆さんの力作をぜひご覧ください。

品は今後、美化啓発用ポスターとして区内に掲示する予定です。
 みんなでまちをきれいにしようポスターコンクール作品展

期間	場所
10/30(水)～11/5(火) ※初日は13:00から、最終日は12:00まで	豊洲シビックセンター1階ギャラリー(豊洲2-2-18)
11/6(水)～12(火) ※最終日は12:00まで	総合区民センター2階展示ホール(大島4-5-1)
11/21(木)～26(火) ※最終日は12:00まで ※25(月)は休館	江東区文化センター2階展示ロビー(東陽4-11-3)

☎ 3647-9373
 FAX 5617-5737

に協調性をもって積極的に参加できる
 費用 無料
 内 困っている外国人に手助けを申し出る、観光地などへの行き方や所要時間を伝える、道に迷っている外国人に道案内をする、観光地やおすすめのレストランを案内するなどのコミュニケーションの基礎知識を習得(中学1年生で習うレベルの英会話)
 11月5日(火)
 申 総合区民センターに電話または窓口で
 ☎ (3637)2261
 FAX (3683)0507
 HP https://www.kct.or.jp

毎週水曜、区役所本庁舎および豊洲特別出張所(豊洲2-2-18豊洲シビックセンター3階)の窓口時間を午後7時まで延長しています。取り扱い業務の詳細については各担当窓口へご確認ください。